

とで、具体的にさらにご意見などを伺ってまいりたいというふうに考えてるところです。

それから、日産自動車の関係ですが、この十字路からの進入路を整備するにあたり、実は当初から、こういうルートで日産さんのほうの敷地のほうにかからざるを得ない部分がありましたので、この件につきましては、事前に説明をさせていただいているところです。方法とすれば、日産さんからは、用地のかかった部分について等価交換という形で、そういう形で形状をきちっとした形にしてもらいたいというご要望をいただいておりますので、そのような方向性で進めたいというふうに考えてるところでございます。

○蒲生光男委員長 14番、高橋孝夫委員。

○14番 高橋孝夫委員 端的に言って、関連のところとシルバー人材センターも含めて、それぞれ合意ができてるのかということ。

○蒲生光男委員長 鈴木一則まち・住まい整備課長。

○鈴木一則まち・住まい整備課長 関係の団体の皆様にご了解といたしますか、好評をいただいたところでございます。

○蒲生光男委員長 14番、高橋孝夫委員。

○14番 高橋孝夫委員 好評をいただいたってのは、まあよくできましたというそういう感じなんでしょうけれども、これでいきましょうという確認が本当にできてるのかというのは一番聞きたかったんですが、聞けませんから聞きませんけれど、残された課題もありますので、なお、ちょっと別なところで再度お聞きをさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。終わります。

○蒲生光男委員長 以上で通告による総括質疑は終わりました。

これから各会計補正予算案の細部審査に入ります。

なお、質疑に当たっては、答弁者並びにペー

ジ数をお示しの上、お願いいたします。

## 議案第104号 平成26年度長井市一般会計補正予算第8号についての質疑

○蒲生光男委員長 まず、議案第104号 平成26年度長井市一般会計補正予算第8号の1件について、ご質疑ございませんか。

14番、高橋孝夫委員。

○14番 高橋孝夫委員 教育費、22ページの市史編さんの関係で、文化生涯学習課長にお伺いをいたしますが、さきに文化生涯学習課長からは資料要求をしております、その資料をいただきました。この資料によりますと、市史編さん委員は5名、それから市史の編集委員は17名ということで名簿をいただきましたけれど、率直に言って、私の思いですが、何で他市の人がこんなにいっぱいいなやっという、そういう感じなんです。長井の人って、もうちょっと割合的にはいたほうがいいなでないかというふうに感じるんですけど、これってどういうふうに、いわば議論されて、こういうふうな形で抽出をされたのでしょうか。ちょっとこの名簿見ても、この人なという感じもあるんですけど、そこはどういうふうに、この間検討されたのでしょうか。お聞かせいただきたいと思ひます。

○蒲生光男委員長 齋藤理喜夫文化生涯学習課長。

○齋藤理喜夫文化生涯学習課長 お答えいたします。

まず、編さん委員の方を中心に、最初に編さん委員を担っていただける方を検討いたしました。その編さん委員の皆さん方で輪郭を検討いただきながら、必要となる編集委員の皆さん方をリストアップさせていただいたというふうな状況がございます。

市史を編さんするといえますか編集するといった場合には、個別の史料等を読むというだけではなくて、例えば長井市にある何とかの文書を読みながら、全体としての例えば歴史の流れ等を文章化するというふうな、ある意味では広い知識等が必要になってくるというふうな状況がございます。そんなふうな状況に対して長井市の編集をしていただける方をリストアップをした場合に、このような体制になったというふうなことでございます。

ただ、委員ご指摘のように長井市内の方が少ないというふうな状況がありますが、長井市内の関係団体あるいは関係者の方に調査の協力をお願いをするというふうな形で市史の編集に当たっていただきたいというふうに考えているところでございます。

○蒲生光男委員長 14番、高橋孝夫委員。

○14番 高橋孝夫委員 まあいろいろあったんでしょうけど、率直に言って、この市史の編さん委員というのは5名で、だけど長井市民は2人しかいないですよ。長井市の市史の編集委員は全部で17名いるんだけど、その中で長井市民というのは4人なんです。どう考えても、長井、当該のところの人数が足りないのではないかという気がするわけです、私は。本当にこれでできんだべかと。だって、白鷹町の市史をつくんのではないし、山形市の市史をつくんのではないし、米沢市の市史をつくんのではないわけだから、そこをもっと配慮が必要なのではないかと私は思うんですが、これでもう確定ですか。ここから先、これ以上ちょっとふやすとか、そういう検討はこれからなされないということになるのでしょうか。長井市民が参画するのは、課長が言われるような、いわば各団体の聞き取りみたいところでしか参加できないのかということなどになるのでしょうか。ちょっと考え方をお聞かせください。

○蒲生光男委員長 齋藤理喜夫文化生涯学習課長。

○齋藤理喜夫文化生涯学習課長 この編集委員につきましては当面、今の段階ではこのメンバーというふうに考えてございます。

ただ、まだ解読されてない史料等について追加の調査等々があるというふうなことであれば、それに適した方を改めて追加してお願いをするというふうなこともあるだろうなというふうに思います。

それから、長井市の在住の方との関係なんです、例えば史談会等が活動してるわけですが、そういった方とこの編集委員の方が一緒に調査をするというふうなことで長井市の市民の方にも協力をしていただくというふうな形になろうかと思えます。

○蒲生光男委員長 14番、高橋孝夫委員。

○14番 高橋孝夫委員 長井市史を編さんするわけですね。市史を編集するわけですね。決して、例えばここであらゆる原始・古代であるとか、あるいは自然・地理であるとか、中世史であるとか近代史であるとか民族史であるとか石像文化財とか仏像彫刻の専門書をつくるわけではないんだと私は思うんです。長井市民が見て、いわば長井市というのはどういうふうにこれまで営々と今日まで続いているのかということを知るための史料をつくるわけなんだと思うんですね。それだとすると、もっと市民がかかわっていくということが大事なんではないかなと私は思う。この編集委員を見ると、何か専門書をつくる、それぞれの専門家の寄せ集まりになってるみたいな気がするんですけど、決して専門書をつくるわけではないと思うので、私は長井市民がもっとかかわれる余地というのはあったほうが良いというふうに感じますけれど、そこは教育長か、どういうふうに考えておられるでしょうか。お聞かせいただきたいと思えます。

○蒲生光男委員長 加藤芳秀教育長。

○加藤芳秀教育長 大変難しいなと思えます。

1つは、これ5年でという非常に制約がある

んですね。65周年というところを目途にしておりますので、そういったタイムスケジュールの面があるということと、最初に文化生涯学習課長が言ったように、市の中にも本当に歴史に興味持たれてる方、たくさんおられるわけでありますけども、専門書をつくるわけではないのだけれども、ただ長井市だけのことというわけにもいかないわけですね。歴史である以上、ある程度きちとした客観性が求められるということで、県内で特にその分野の専門的な方をお願いしているというのは事実でございます。その方とやはり地元の歴史、郷土史などについてこつこつと調べておられる方をぜひ、その中に協力していただいて、そして市民にとって愛着があり、なおかつ他の事実というんですかね、普遍的な部分と長井市の歴史がどういうふうにかかわっているかというそのつながりなどもきちんと学術的に妥当性のある、そういったものであってほしいなということで、このような編さん委員、編集委員になったのであろうというふうに思っております。

今後、課長が話したように市民の参加という部分についても十分に配慮しながら、そしてなおかつ5年の計画の中ででき得るものということで組織づくりを、これで確定ということではなくて、やはりフレキシブルにお願いをすることは可能であるかと思っておりますので、委員のご意見などもいただきながら、市民にとって、ああ、いいものができたなというふうな、そういった市史を編さんしてまいりたいというふうに考えております。

○蒲生光男委員長 ほかにございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○蒲生光男委員長 ほかに質疑もないので、質疑を終結いたします。

### 議案第105号 平成26年度長井

### 市国民健康保険特別会計補正予算第1号についての質疑

○蒲生光男委員長 次に、議案第105号 平成26年度長井市国民健康保険特別会計補正予算第1号の1件について、ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○蒲生光男委員長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

### 議案第106号 平成26年度長井市公共下水道事業特別会計補正予算第2号についての質疑

○蒲生光男委員長 次に、議案第106号 平成26年度長井市公共下水道事業特別会計補正予算第2号の1件について、ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○蒲生光男委員長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

### 議案第107号 平成26年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計補正予算第1号の質疑

○蒲生光男委員長 次に、議案第107号 平成26年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計補正予算第1号の1件について、ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○蒲生光男委員長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

## 議案第108号 平成26年度長井市介護保険特別会計補正予算第3号の質疑

○蒲生光男委員長 次に、議案第108号 平成26年度長井市介護保険特別会計補正予算第3号の1件について、ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○蒲生光男委員長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

以上で各会計補正予算案に対する質疑は全部終了いたしました。

## 平成26年度長井市各会計補正予算案の表決

○蒲生光男委員長 これから各会計補正予算案に対する討論、表決であります。ご意見のある方は本会議にてご発言いただくこととし、この際、討論を省略し、直ちに採決を行います。

まず、議案第104号 平成26年度長井市一般会計補正予算第8号の1件について、採決いたします。

本案に賛成の委員の起立を求めます。

(起立全員)

○蒲生光男委員長 起立全員であります。よって、本案は、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、議案第105号 平成26年度長井市国民健康保険特別会計補正予算第1号の1件について、採決いたします。

本案に賛成の委員の起立を求めます。

(起立全員)

○蒲生光男委員長 起立全員であります。よって、

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、議案第106号 平成26年度長井市公共下水道事業特別会計補正予算第2号の1件について、採決いたします。

本案に賛成の委員の起立を求めます。

(起立全員)

○蒲生光男委員長 起立全員であります。よって、本案は、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、議案第107号 平成26年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計補正予算第1号の1件について、採決いたします。

本案に賛成の委員の起立を求めます。

(起立全員)

○蒲生光男委員長 起立全員であります。よって、本案は、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、議案第108号 平成26年度長井市介護保険特別会計補正予算第3号の1件について、採決いたします。

本案に賛成の委員の起立を求めます。

(起立全員)

○蒲生光男委員長 起立全員であります。よって、本案は、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上で本予算特別委員会に付託になりました案件の審査は全部終了いたしました。

最後に、お諮りいたします。本委員会において議決されました議案の中で、条項、字句、数字、その他、整理を要するものについては、会議規則第102条の規定により、その整理を委員長に一任願いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○蒲生光男委員長 ご異議なしと認めます。よって、整理を要するものについては、その整理を委員長に一任することに決定いたしました。

また、来る11日の本会議における本委員会審査報告の文案につきましても、私に一任くださるようお願いいたします。

## 閉 会

○蒲生光男委員長 予算特別委員会はこちらをもって閉会いたします。ご協力ありがとうございました。

午前11時44分 閉会

会議録署名

委員長 蒲生光男